

BIS 報告銀行中国現地支店による 人民元建て貸付の高まりについて

井上伊知郎

本稿では、邦銀の中国向け総与信残高に占める邦銀現地支店・現地法人の人民元建て中国国内向け与信残高の比率が、アジア金融・通貨危機以後、急速に高まっていること、また、邦銀だけでなく BIS 報告国国籍の銀行¹⁾全体²⁾のそれもまた、アジア金融・通貨危機以後、急速に高まっていることを補足したい。図1、図2を参照のこと。

〔注〕

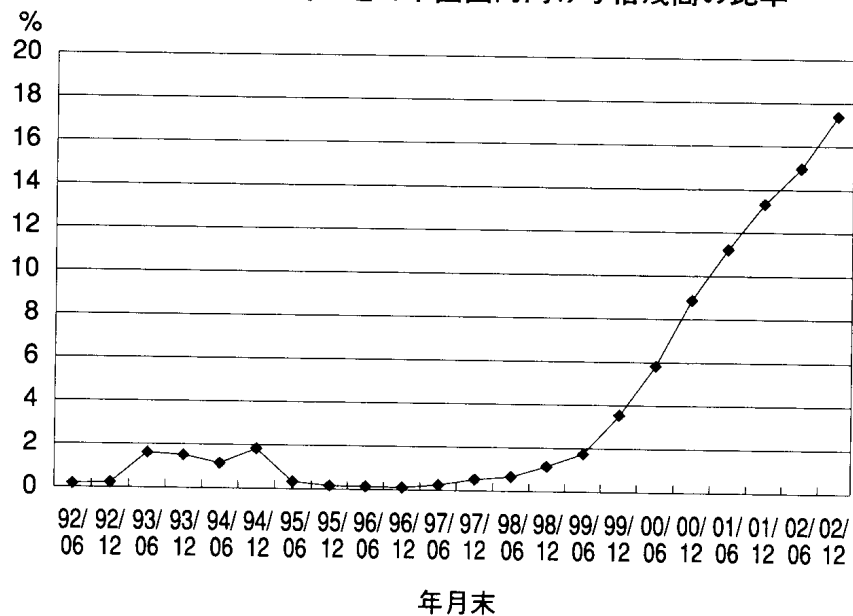
- 1) 井上伊知郎〔1〕を参照のこと。
- 2) ただし、邦銀と米銀のデータを除いている。米銀のデータを除く理由については、井上伊知郎〔1〕を参照のこと。

〔参考文献〕

- 〔1〕井上伊知郎「先進諸国銀行アジア現地支店による現地通貨建て貸付の高まりについて—最近の BIS 国際与信統計の拡充を手がかりとして—」(『エコノミクス』〈九州産業大学〉第7巻第4号, 2003年3月)。
- 〔2〕井上伊知郎「BIS 報告銀行タイ現地支店によるバーツ建て貸付の高まりについて」(『エコノミクス』〈九州産業大学〉第8巻第2号, 2003年11月)。

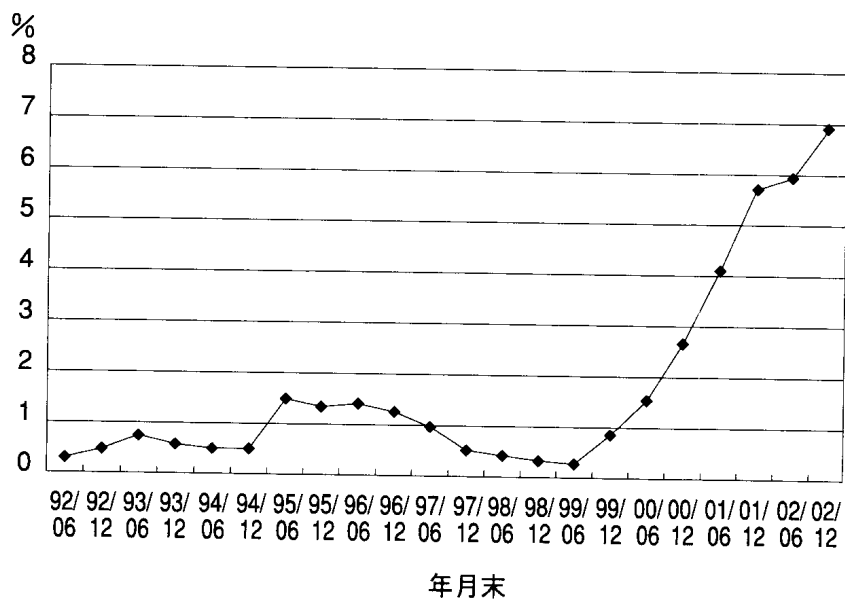
(2004年1月19日)

図1 邦銀の中国向け総与信残高に占める邦銀中国現地支店・
現地法人の人民元建て中国国内向け与信残高の比率



(出所) BIS, *The Maturity, Sectoral and Nationality Distribution of International Bank Lending*, various issues, BIS, *International banking and financial market developments*, various issues, BIS 資料より作成。

図2 BIS 報告国国籍の銀行全体の中国向け総与信残高に占めるそれらの
中国現地支店・現地法人の人民元建て中国国内向け与信残高の比率



(出所) BIS, *The Maturity, Sectoral and Nationality Distribution of International Bank Lending*, various issues, BIS, *International banking and financial market developments*, various issues, BIS 資料より作成。